

(2) 県立学校におけるコーディネーターとの連携事例について

平成 27 年度調査研究「地域連携教員の実態に関する調査研究」において、「コーディネーターがいる」との回答があった県立学校 13 校の中から、学校種等を踏まえ、以下の 7 校に協力いただき、各学校の地域連携教員を対象にヒアリング調査を行った。

	学校名	地域連携教員	地域連携教員歴
1	宇都宮商業高等学校(定時制)	大宮 裕治 教諭	3 年
2	上三川高等学校	島田 桂 教諭	1 年
3	石橋高等学校	山崎 浩之 教諭	1 年
4	壬生高等学校	合田 理映 教諭	2 年
5	佐野高等学校	宇賀神 茜 教諭	1 年
6	真岡工業高等学校	高野 史晃 実習教員	3 年
7	富屋特別支援学校	見持 英児 教諭	3 年

ヒアリング調査では、以下の項目について聞き取りを行い、事例としてまとめた。

1 コーディネーターについて
コーディネーターの経歴、連携を始めたきっかけについてまとめた。
2 コーディネーターとの連携の実際
地域連携に関する活動の中から、主にコーディネーターと連携することで、内容が充実している活動についてまとめた。
3 成果と課題
コーディネーターがいることによる成果、コーディネーターとの連携上の課題についてまとめた。
4 その他
地域連携教員として力を入れてきたこと、地域連携の意義や活動の在り方に対する考え、生徒に見られる成果等についてまとめた。